



O

Last Updated: May 1, 2006

[offline](#)

[open day](#)

offline

バックアップ手順および復元手順の環境を開始するには、Cisco Unity Express EXEC モードで **offline** コマンドを使用します。

offline

シンタックスの説明 このコマンドには、引数およびキーワードはありません。

コマンドモード Cisco Unity Express EXEC

コマンド履歴

Cisco Unity Express リリース

変更点

1.0	このコマンドが、Cisco Unity Express ネットワーク モジュールおよび Cisco Unified Communications Manager Express 3.0 で導入されました。
1.1	このコマンドが、拡張統合モジュール (AIM) および Cisco Unified Communications Manager 3.3(3) で実装されました。
1.1.2	このコマンドが、Cisco 2800 シリーズおよび Cisco 3800 シリーズのルータで実装されました。

使用上のガイドライン

バックアップ手順および復元手順では、手順を開始する前に、通話アクティビティを停止する必要があります。**offline** コマンドは、アクティブな通話をすべて終了し、新しい通話の受け入れを防止します。この手順は、通話アクティビティが最小限のときにスケジューリングすることを検討してください。

offline コマンドは、バックアップ手順または復元手順を開始しません。これらの手順を開始するには、**backup** コマンドおよび **restore** コマンドを使用します。

例

次の例は、**offline** コマンドの使用方法を示しています。

```
se-10-0-0-0> enable
se-10-0-0-0# offline
!!!WARNING!!!: Putting the system offline will terminate all active calls.

Do you wish to continue[n]? : y
se-10-0-0-0(offline)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
backup	バックアップするデータを選択し、バックアッププロセスを開始します。
continue	オフラインモードを終了し、Cisco Unity Express EXEC モードに戻ります。
restore	復元するデータを選択し、復元プロセスを開始します。

open day

営業時間を指定するには、Cisco Unity Express 営業設定モードで **open day** コマンドを使用します。営業時間を時間外に変更するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

open day *day-of-week* **from** *hh:mm* **to** *hh:mm*

no open day *day-of-week* **from** *hh:mm* **to** *hh:mm*

シンタックスの説明	
<i>day-of-week</i>	曜日。有効な値は 1～7 で、1 が日曜日を表します。
from <i>hh:mm</i>	開始時刻。 <i>hh</i> には 24 時間制を使用します。 <i>mm</i> の有効な値は 00 または 30 のいずれかです。
to <i>hh:mm</i>	終了時刻。 <i>hh</i> には 24 時間制を使用します。 <i>mm</i> の有効な値は 00 または 30 のいずれかです。

デフォルト 1 日 24 時間、週 7 日営業。

コマンド モード Cisco Unity Express 営業設定

コマンド履歴	Cisco Unity Express	リリース	変更点
	2.1		このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 1 日は 30 分のタイム スロットに分割されます。デフォルトでは、すべてのタイム スロットが営業時間になります。**open day** コマンドは、時間外スロットを営業時間スロットに変更します。

open day コマンドの効果は、**no closed day** コマンドと同じです。

例 次の例では、**normal** という営業時間スケジュールが作成されます。

```
se-10-0-0-0# config t
se-10-0-0-0(config)# calendar biz-schedule normal
Adding new schedule
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 1 from 00:00 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 2 from 00:00 to 08:30
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 2 from 17:30 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 3 from 00:00 to 08:30
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 3 from 17:30 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 4 from 00:00 to 08:30
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 4 from 17:30 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 5 from 00:00 to 08:30
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 5 from 20:00 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 6 from 00:00 to 08:30
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 6 from 18:00 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 7 from 00:00 to 09:00
se-10-0-0-0(config-business)# closed day 7 from 13:00 to 24:00
se-10-0-0-0(config-business)# end
se-10-0-0-0(config)# exit
```

次の例では、既存の営業時間スケジュール `normal` を変更しています。

```
se-10-0-0-0(config)# calendar biz-schedule normal
Modifying existing schedule
se-10-0-0-0(config-business)# open day 1 from 09:00 to 12:00
se-10-0-0-0(config-business)# end
se-10-0-0-0(config)# exit
```

`no closed day 1 from 09:00 to 12:00` コマンドは、この `open day` コマンドと同じ効果があります。

関連コマンド

コマンド	説明
<code>calendar biz-schedule</code>	営業時間スケジュールを作成します。
<code>closed day</code>	営業時間外の時間を指定します。
<code>show calendar biz-schedule</code>	ローカルシステム上に設定されている営業時間スケジュールを表示します。